

例えはごんな
ミリオン
シン
アター

vol.10

莉緒の距離

R18

ADULT ONLY

THE IDOLM@STER
MILLION LIVE!
FANBOOKS



おいおい
フラフラ歩くと
危ないぞ

楽しかったわね〜
プロデューサー君!

平気よ〜



しかし困った
終電過ぎてるな...

なによ〜
私のせい?

そうは
言っていないだろ

どうした
ものか...



もう
仕方ないから
あそこに泊まって
いきましょう!

いやいや
あれラブホだぞ?

ええっ?
そうなの?

……まあ
プロデューサー
Pくんとなら
なにも
起きないわよ

友達みたいな
ものだし

……
それも
そうだな









え…つと
その…

今日は
レッスン…
…よね？

あ
ああ…
そのはず…

…



会話に
ならない！

私
Pくんと
どうやって
話してたっけ？

どうすれば
いいの？

ヒキ
ヒキ
ヒキ
ヒキ
ヒキ
ヒキ



…
莉緒

はいっ!?

ドッキーン



昨日は…
その…

全部
俺が悪かった

え？



莉緒は
アイドルで

俺は
プロデューサー
なんだ

と
止めるべき
だったんだ

……違う



無責任な事とは
重々承知している

……だけど
昨日あったことは
お互い忘れよう

莉緒には
ちゃんと
アイドルとして

違いの！



どんなに
近くても

越えることがない
あの二線を……

越えて
みたかった
だけなの



そんな話が
したいんじゃないの

あれは
私が我慢
できなかったの……

キム……



その……

だから
これからも
しっかり
プロデュース
していくからな！

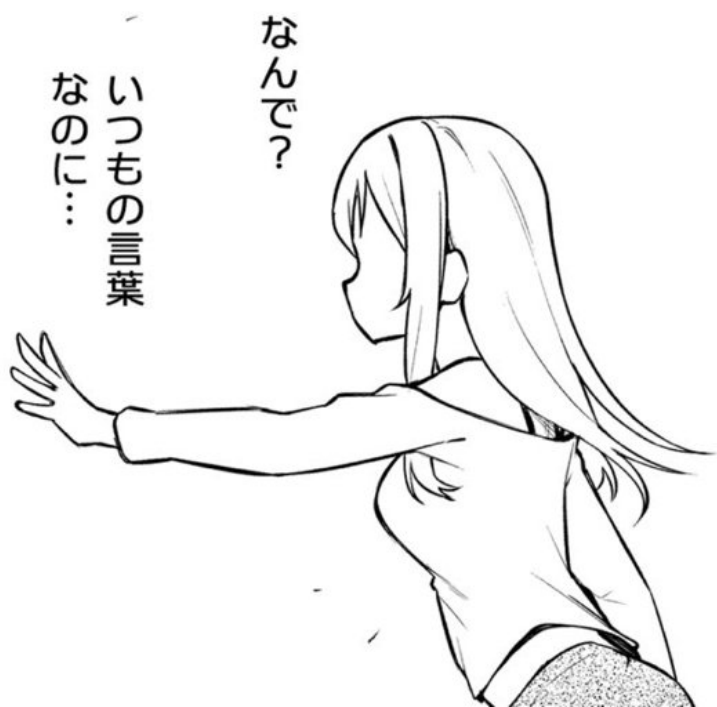


その先に
あるものを



こんな
はずじゃ……

距離を感じる



なんで？

いつもの言葉
なのに……

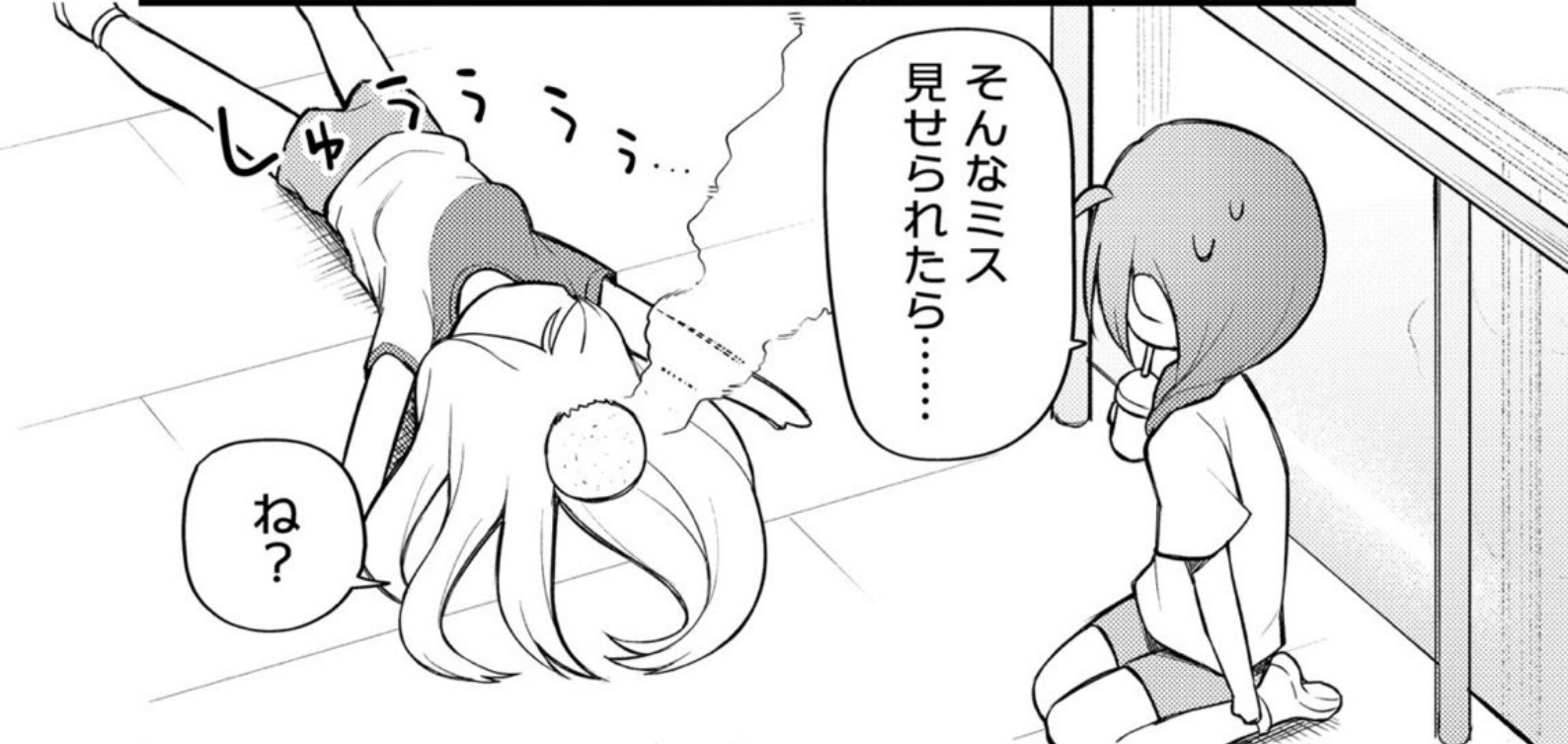


それで

なんでずっと
上の空
なのかしら？

Pとなにか
あったんじゃ
ない？

……
わかっちゃう？
なんでも
お見通しなのね
このみ姉さん



そんなミス
見せられたら……

ね？

しゅらうらうら……



私
Pくんとはずっと
いい友達でいられると
思ってたの

なぞ"なぞ"

私が
Pくんにとって
素敵なアイドルで

Pくんが
私にとって
頼れるプロデューサー

そう
だったのに
私……
でも……

そういう関係で

ずっと……

ぽん

ぽん

なんでか
わからないけど

壊したかった
のおく……!!

はい
そこまで!

ぽん

一旦
整理しましょう!

びん

ようするに

莉緒ちゃんは
Pが
男として
好きなのね？

……たぶん？

うーん……
間違っていないと
思うわ

でもPは

『莉緒ちゃんに
アイドルとして
いて欲しい』から

莉緒ちゃんは
その気持ちを汲んで
自分の気持ちを
抑えるしか
なかったわけね

なるほど
……？

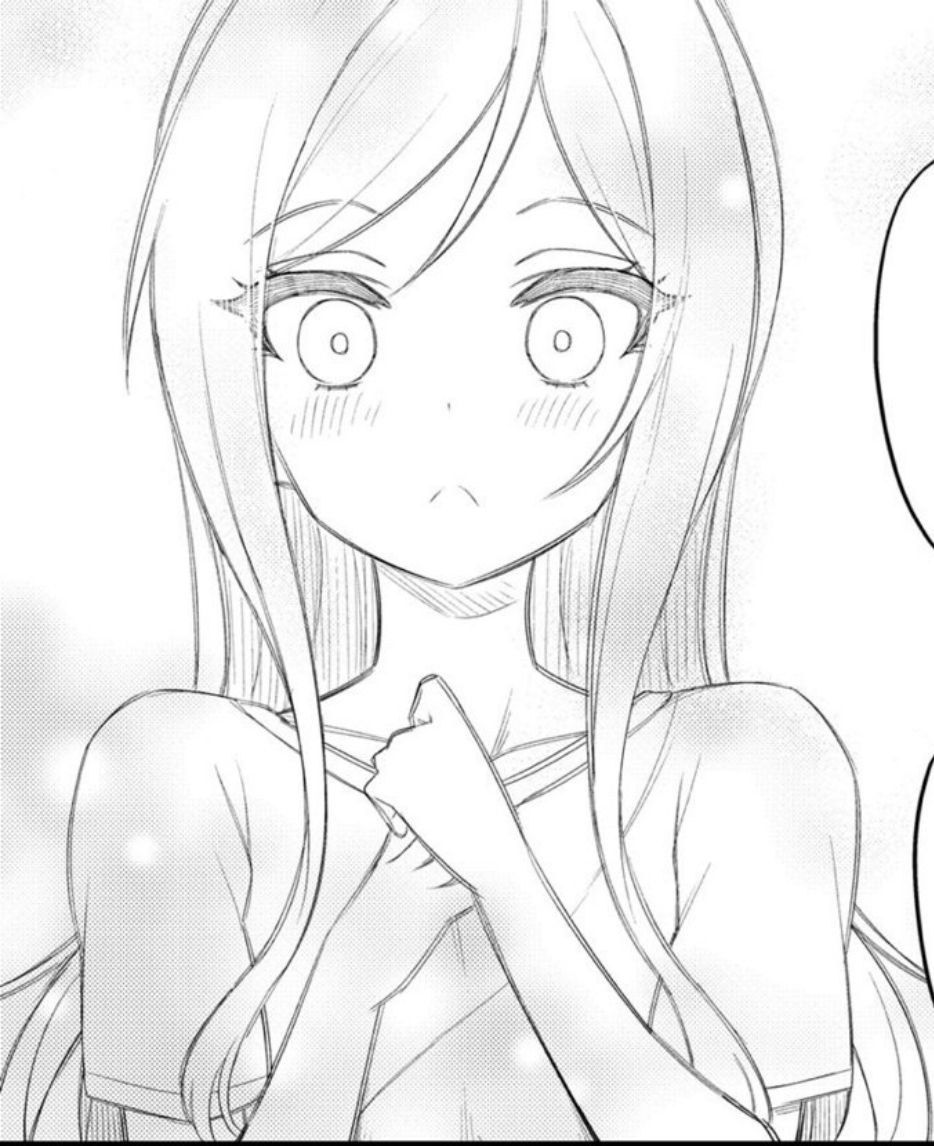
ねえ
私
莉緒ちゃんの話
をしているのよね？

プロデューサー

多分
酔っていたとしても
貴女を
受け入れなかったと
思うわ

本当に
莉緒ちゃんに
アイドル
して欲しい
だけなら

それって
莉緒ちゃんだから
つい……ってことだと
思うのよね

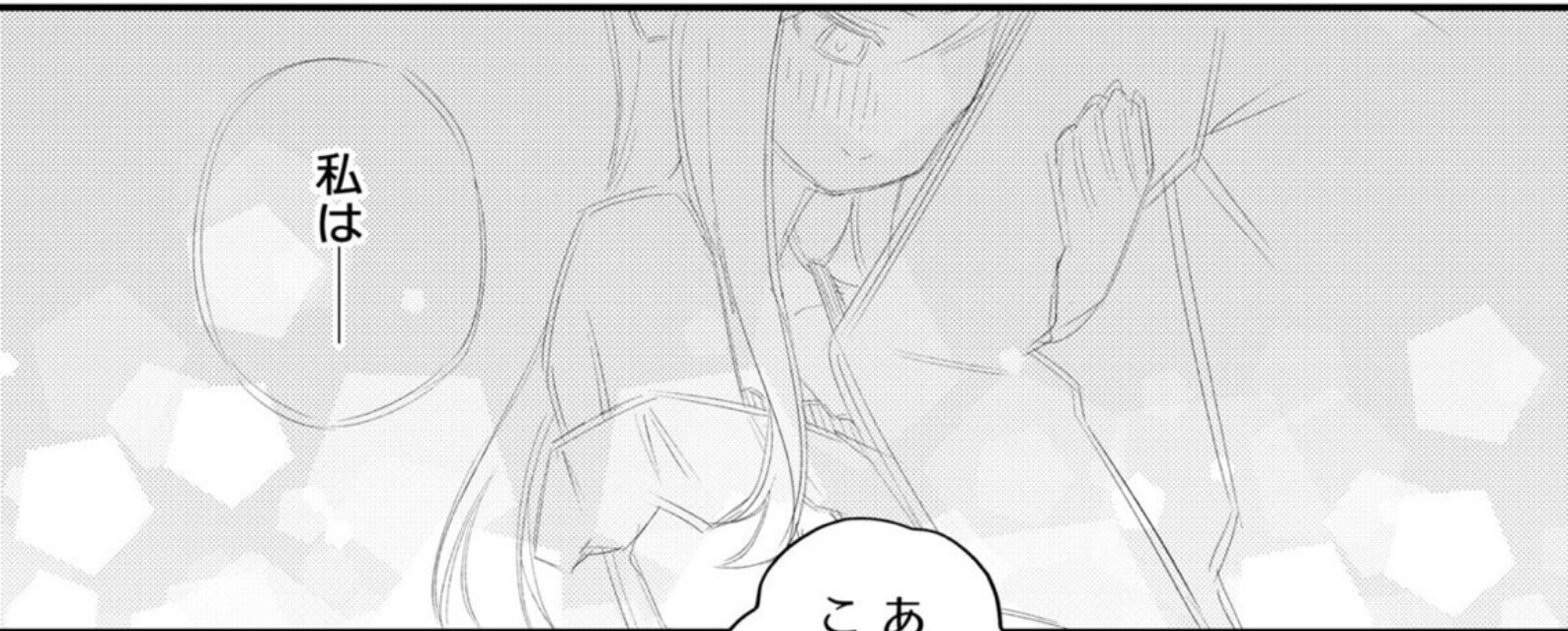


じゃあ
もう
莉緒ちゃんの
番よ

Pは本当に
『間違った』とをした
と思っっているはず

莉緒ちゃんは
Pと

どう
なりたいの？



私は

ありがとう
このみ姉さん！



いってらっしゃい

何

プロデューサー
くん!

おわっ!?

な
なんだ莉緒か…

おどかす
なよ…

今日!

飲み
に行きましょー!

おま……

昨日の
今日で

いいから!



飲み過ぎじゃ…

55646..

今日は
たっぷり
このパワーを
借りるんだから…!

……

フスッ

莉緒……

俺が
言ったこと…

わかってるわ

その上で—



ここに
来たわ

……俺は
どうしてもここで
話がしたいと
聞いたから来たんだ

莉緒は
アイドルを
続けたくないのか？

もちろん
続けたいわ

でも

……っ

……

それは
友達のように

恋人より近い

きより
気持ち



キミと
一緒になりたいって
気持ちにも

嘘は
つけない

この気持ちを
騙したまま
一緒にいても

楽しくないわ！

だから……

ずっと
そばにいて……



わ……
私の言いたい
ことは言ったわ

あとは
キミ次第……

男の子なら
行動で示してよね

私の
セクシーボディを
好きに
できるのよ？

最後の
台無しだよ

ちんぽ



まあ
でも……

そうだな

?

ほ

莉緒らしい

す

ん

ちんぽ……っ!!?



初めてじゃないんだし
恥ずかしがることじゃ
ないだろ？

それに
好きにしてい
って話じゃ？

そ…

そうだけどもー



あ…



そのまま
っ



でも
莉緒
それじゃあ…

そんなのじゃ
ないのよ



私にとっても
アイドルは
大事よ



だけど
キミとの繋がりも
欲しいの



どっちか
なんて
決められない

だから
決めてもらう
ことにしたわ

俺に？

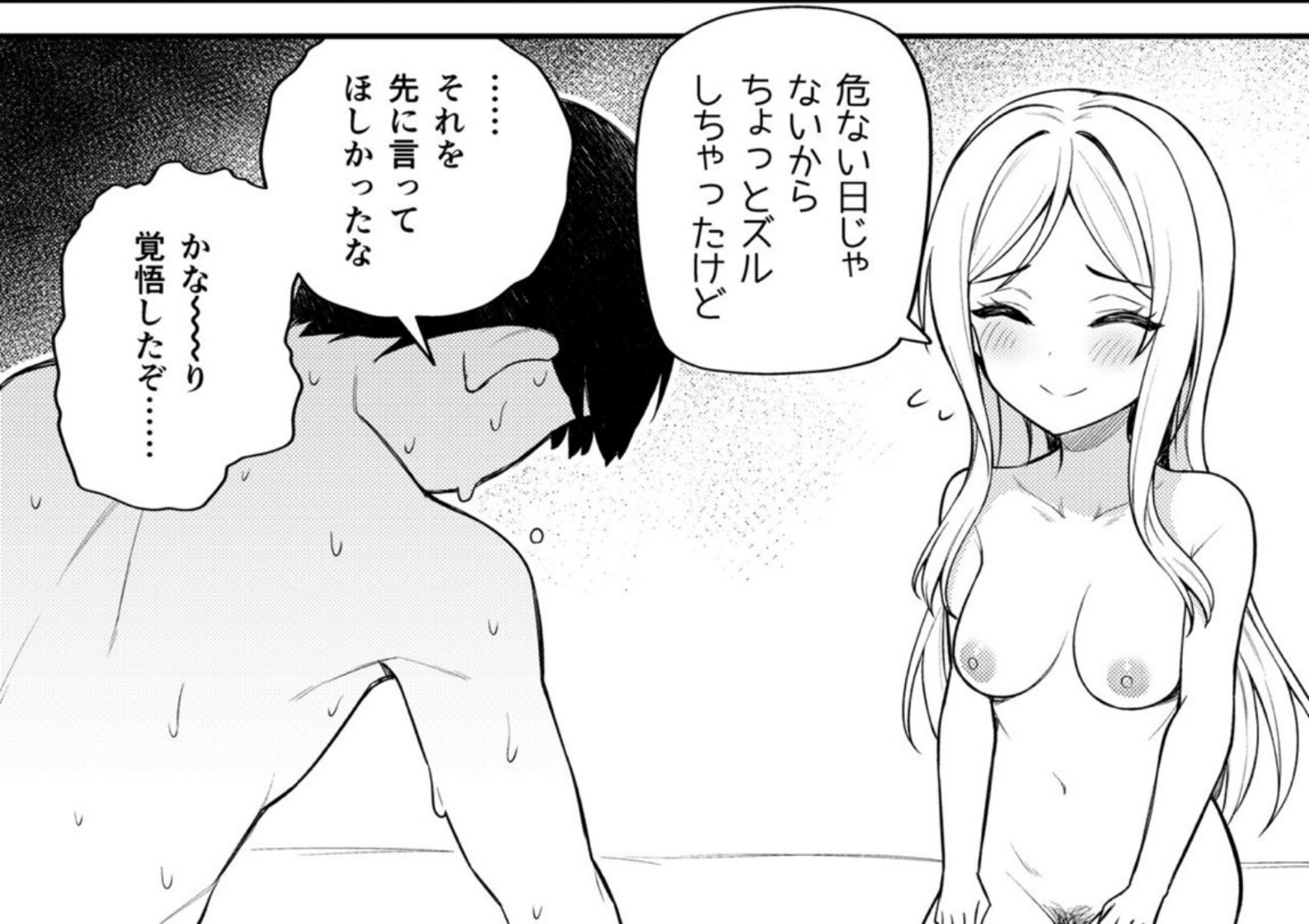




運命に

キミの
気持ちも
含めて……

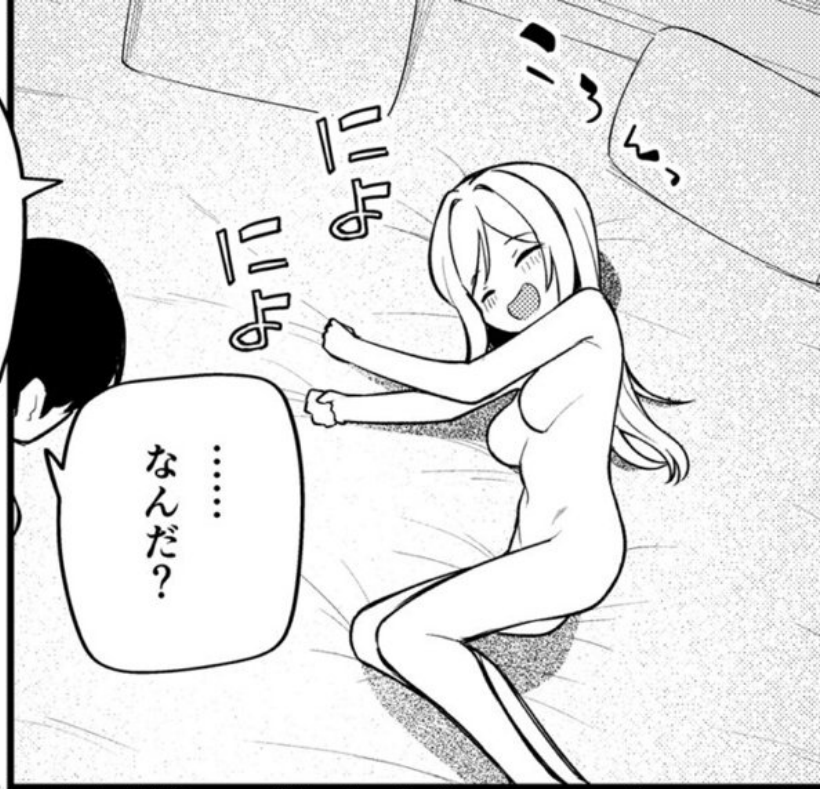
だけどね?



危ない日じゃ
ないから
ちよつとズル
しちやっただけど

……
それを
先に言っ
てほしか
ったな

かな〜り
覚悟したぞ……



すーん

結婚しよう
莉緒

もちろん
莉緒が
よければ

これって……

莉緒が
アイドルとして
すべて
やりきった時に

あらためて
指輪を渡すよ

それまでの
繋がりが

け……ッ

結婚つて
ご報告しなきゃ
いけないんじゃないの!?

バレちゃう
じゃないの

い……い
いいのかしら……?

おい

自分が
なにをしようと
してたか
忘れたのかー?

モヤモヤ

それで——
返事をもらえると
嬉しいんだけど

あ……



……

はい……

よろっし
Pくん!

もう一回
しましょ?

それは
いいけど
次はつけて……

一回も二回も
変わらないわよ!

ああもう
知らないからなっ

ありがとう
Pくん

ともだち
キミとの距離を
壊しちゃったら

正直どうなるか
わからなかったわ

でも
キミのおかげで
知ることが出来た

こんなにも





後に
風紀が乱れるという理由で
「いちやいちやするの禁止」
張り紙が増えたという

あとがき

お手に取っていただき
まことにありがとうございます。

今回は公式様の過剰なほどの供給により
心のノスタル爺さ抱けーっ!!んが
大暴れ抱けーっ!!したゆ抱けーっ!!え、
P莉緒本という険しい山に裸足で飛び込んで
鋭い小石を踏みながら描かせて頂きました。

描くにあたってどうしても表現したことは
「距離感」でした。
友達と、恋人と、夫婦と……。
その違いを莉緒はどう受け取るのか、
を主題にしました。
また過去作とは違い徹底的に
アイドル(莉緒)視点で進行しています。
その結果、名誉女子中学生百瀬莉緒よりも
大人びた莉緒になりました。
大人なのね。

もっとじっくりねっとり接近させたかった
のですが、尺と時間が一生足りない……。
えっちシーンも物足りないぜ、倍は欲しいぜ…。

さて次回ですが、夏コミに百合子がギャルJKに
なる本をだす予定です。
今回で真面目漫画エネルギーを使い切ったので
ただただえっちなことをする漫画になる
気がします。予定は未定。

それではご縁がありましたらまた。



発行日：2023/5/28
発行：忘らるる手紙
発行者：びんせん
印刷・製本：株式会社ポプルス
mail：wasurarurutegami@gmail.com
twitter：https://twitter.com/binssen
twitter(R18)：https://twitter.com/soukobin

愛しの
莉緒お姉さんの
セクシーな谷間が
♡



ローかPさん…

そ…
そうだけども…



え!? 昨日も、
Pさん…
した…



例えはこんな
ミリオンシスター

vol.10

莉緒の距離

忘るる手紙

WAKURURU TEORI

R18
ADULT ONLY

THE IDOLM@STER
MILLION LIVE!
FANBOOKS